

# 伊勢・三河湾貧酸素情報 (H30-11号)

平成30年8月23日

愛知県水産試験場 漁場環境研究部

平成30年8月16、17日に伊勢湾において貧酸素水塊の調査を実施しました。その結果は下記のとおりです。

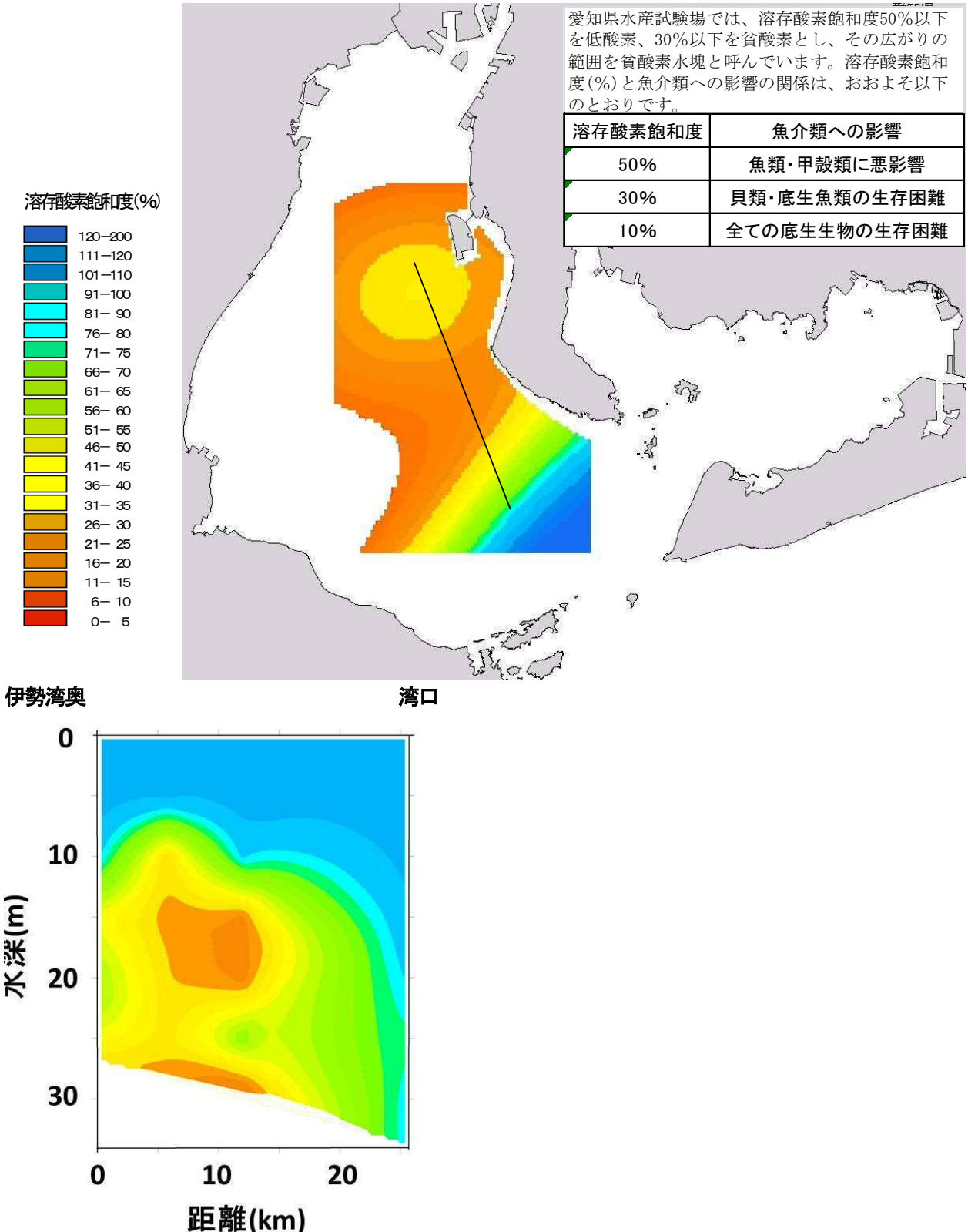


図1 伊勢湾（8月16、17日）底層の溶存酸素飽和度の分布（上図）及び上図直線部分の鉛直分布（下図）（愛知県「海幸丸」調査）

## 伊勢湾

8月16、17日の調査結果を図1に示しました。伊勢湾東部では、湾口底層からの外海水の差し込みにより（図1断面図）貧酸素水塊の一部が中層に持ち上げられ、空港島の南西部では底層の溶存酸素飽和度が30%以上に上昇しています。前回調査（8月6日）で確認された溶存酸素飽和度10%以下の貧酸素水塊はほとんどみられず、溶存酸素飽和度30%以下の貧酸素水塊の範囲も縮小していました。

今後は、台風第20号の影響により貧酸素水塊が縮小すると予測されますが、その後は再度、貧酸素化が進行すると考えられます。

表1 調査時の水温・塩分

	水温(°C)	塩分
表層	25.5~29.1	27.2~32.5
底層	21.4~25.0	32.7~33.6

## 参 考

前回調査時の底層の溶存酸素状況

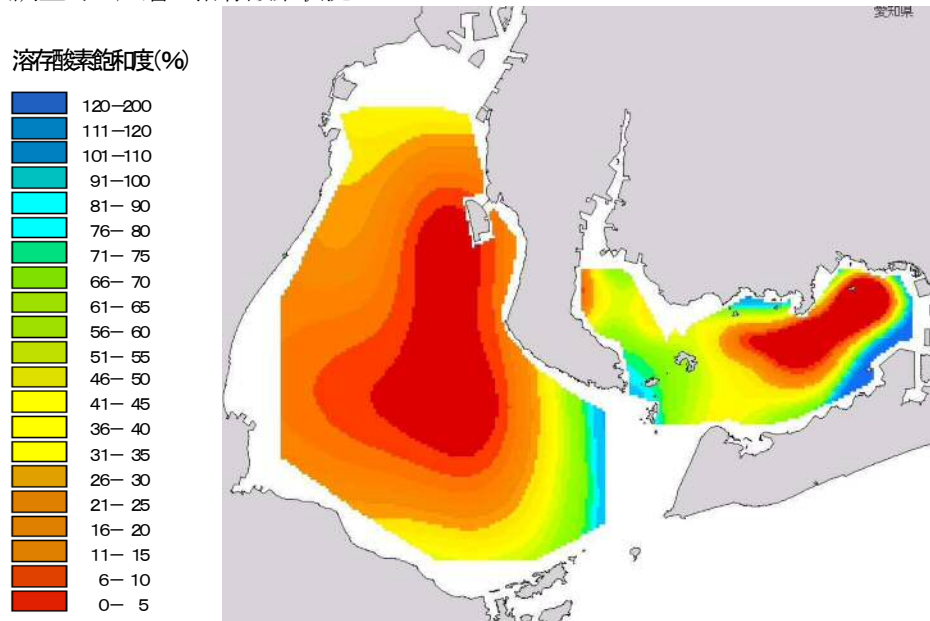


図2 平成30年8月6日（伊勢湾）、8月9日（三河湾）